主題:キリストを経験し、享受し、表現する

メッセージ 4

福音書において(4)

キリスト、生ける神の御子、わたしたちが聞くべき唯一の方、 信者たちがその御名の中へと共に集められる方、食卓の下のパンくず

聖書:マタイ 15:22-28. 16:16-19. 17:3-8, 24-27. 18:20

- Ⅰ. 主イエスはキリスト、生ける神の御子です——マタイ 16:16-19. 17:24-27:
 - A. キリストは、その職務による主イエスの称号です—— 16:16, 20:
 - 1. この称号は主の委託を指しており、召会を持つという神の定められた御旨を完成するためです。神の行政を遂行するために、主イエスはキリスト、油塗られた方です——18 節。
 - 2. キリストの委託は、彼の十字架、復活、昇天、第二の到来を通して、神の永遠の 定められた御旨を完成することです—— 21,27 節. エペソ 1:22-23。
 - B. 生ける神の御子は、そのパースンによる主イエスの称号です——マタイ 16:16. ヨ ハネ 20:31:
 - 1. 彼の委託は神の働きの事柄であり、彼のパースンは神の命の事柄です—— 3:15-16. I ヨハネ 5:11-12。
 - 2. 主のパースンは御父を具体化し、その霊を生み出して三一の神の満ち満ちた表現となります——ヨハネ 14:10-12, 16-18。
 - 3. 神の御子としての主のパースンは、神の多くの子たちを生み出して多くの肢体とならせ、一つからだとしての召会へと形成されるためです―― 3:15-16. 20:17. ヘブル 2:10-12. エペソ 1:22-23. 4:16。
 - C. 召会は、キリストまた生ける神の御子の啓示の上に建てられます。わたしたちがこの啓示を見るとき、それは、召会がその上に建てられる岩となります――マタイ16:16-18。
 - D. キリストと生ける神の御子の啓示の上に建てられた召会は、ハデス [陰府] の門を 対処し、天の王国を堅く立てます—— 18-19 節:
 - 1. サタンの暗やみの力は召会を攻撃するので、サタンの力、すなわち彼の王国と、 召会、すなわち神の王国との間の霊的な戦いがあります—— 12:26。
 - 2. 神が召会を持つことを願うのは、彼の敵サタンとその力を対処するという意図、 目標をもってです—— 16:18-19。
 - 3. 消極的な面で、召会はサタンの力を対処します。積極的な面で、召会は天の王国 を堅く立てます。
- II. マタイによる福音書第17章3節から8節でキリストは、わたしたちが聞くべき唯一の方として啓示されています:
 - A. 神のエコノミーの中で、キリストが来た後、わたしたちは彼に聞くべきです。わた したちはもはや律法や預言者に聞くべきではありません。なぜなら律法と預言者は キリストの中で、またキリストによって成就されたからです—— 3-5 節。

- B. イエスご自身以外だれも、新約に残るべきではありません——8節:
 - 1. イエスは今日のモーセです。ですから、彼は命の法則を彼の信者たちの中に分け 与えます――ヘブル 8:10。
 - 2. イエスは今日のエリヤです。ですから、彼は神のために語り、神を彼の信者たちの内側で語り出します—— 1:1。
- C. わたしたちは神の御子としてのキリストに関する啓示とビジョンを適用する必要があります——マタイ 17:24-27。
- Ⅲ. 主イエス・キリストは、信者たちがその御名の中へと共に集められる方です —— 18:20:
 - A. 主イエスはわたしたちを彼の御名の中へと集めます——20節:
 - 1. 名はパースンであるので、主の御名の中へと集められるとは、主ご自身の中へと集められることです。
 - 2. 主の御名は彼のパースンを意味し、主のパースンの実際はその霊です。主の御名の中へと、すなわち、主ご自身の中へと集められるとは、その霊の中へと集められるととです——ヨハネ 14:26. 15:26。
 - B. わたしたちが主によって彼の御名の中へと共に集められることは、集会の目的のためです——マタイ 18:20:
 - 1. 召会の集会の基本的な原則は、信者たちを彼の御名の中へと集めることです。これは信者たちの集会における最も重要な事柄です。
 - 2. わたしたちはあらゆる召会の集会のために、主がわたしたちをご自身以外のあらゆることから連れ出して、彼の御名の中へと集めることを必要とします——20節。
 - C. 主イエスはわたしたちを彼の御名の中へと集め、わたしたちが、わたしたちのただ中にある彼の臨在を享受するようにします。彼の臨在はわたしたちに啓発、恵み、供給、すべての種類の祝福をもたらします——28:20. 詩 133:3。
- IV. わたしたちは食卓の下のパンくず、パンのかけらとしてのキリストを経験し、享受することができます——マタイ 15:22-28:
 - A. 主イエスはご自身をカナン人の女に、食物に良いパンくず、パンの小さなかけらとして明らかにしました—— 26-27 節:
 - 1. キリストはわたしたちの王として、ご自身をもってわたしたちを養うことによって、わたしたちを支配します。
 - 2. わたしたちの命の供給としてのキリストを食べることは、わたしたちが王国の実際における王国の民となる道です—— 5:3, 8, 20。
 - B. 食卓の下のパンくずとしてのキリストを受けて享受するために、わたしたちは彼にある信仰を持ち、子供たちのパンがわたしたちの分となったことを認識する必要があります。わたしたちはカナン人の女のように、信仰を活用してパンくずとしてのキリストを取り入れ、わたしたちの命の供給とする必要があります―― 15:27-28。